



大宮すこやか保育園 2024年8月1日発行

昨年も「今年の夏は暑い！」と感じましたが、今年は更に命の危険を感じるほどの暑さの毎日ですね。そして、夕方には雷にゲリラ豪雨。昔は夕立があると涼しくなったものですが、今はちっとも涼しくなりませんね。そのゲリラ豪雨にすら命の危険を感じます。

先日、「熱中症警戒アラート等、極めて危険な暑さで、極力外出を控えるよう言われているが、園での水遊びは大丈夫なのか？」といった内容のご質問をいただきました。

(暑さ指数の詳しい説明については以下をご覧ください)

<https://www.wbgt.env.go.jp/kt/wbgt.html>

水遊び前のお手紙でもお伝えしていますが、環境省の配信サービスを利用して予測値や実況値の情報を得ています。が、その情報では毎日水遊びは中止になってしまいます。なので本園では監視者が熱中症指数計を持ち、暑さ指数を計測しながら、エントランスや日よけネットに常に放水して、水遊びができる数値まで暑さ指数を下げています。「打ち水効果」は絶大で、子ども達が水しぶきを上げ遊びだすと下がりますが、放水をやめると上がり始めます。そのような事を繰り返しながら、短時間ではありますが水遊びを楽しんでいます。

保護者の方々には、体調管理や朝ごはん等ご協力をいただきましてありがとうございます。この後の夏も元気に楽しく過ごせます様、引き続きご協力をお願いいたします。



8月の行事予定

13日(火)～16日(金)
水遊びはお休み

27日(火) 誕生会

9月の行事予定

4日(水)引き渡し訓練
24日(火) 誕生会
18日(水) 運動会予行練習日

ひよこ組

まぶしい太陽の日差しと共に、夏がやってきました。

暑くてなかなか外に出られないのですが、お部屋の中でつかまり立ちやすりばい、ハイハイなどをして体を動かしたり、音楽に合わせて手や足を揺らして楽しそうなひよこ組さんです。

お気に入り「サンサン体操」「はたらく車」。

どうしても体を動かさずにはられない様子で

リズムを取っている姿が、とても可愛らしいです。

感触遊びでは、氷遊びや水風船など部屋の中で涼しく過ごせる遊びを楽しんでいます。始めは、みんな恐る恐るそーっと触れる姿もありますが、その感覚の不思議さに興味を持って研究する子、ダイナミックに握ったり、

全身で楽しむ子など、個性も見られます。

色々な感触を味わう中で、発見があったり好みが出てきたり、

成長に繋がる様子もあるので、引き続き楽しみながら

経験や挑戦を見守っていきますね♡



りす組



いつの間にか蝉の声が聞こえ始め、季節はすっかり夏ですね。

暑い日が続き、なかなか外には出られないですが、お部屋の中で小麦粉や片栗粉、わかめ、お麩、泡遊び等いろいろな感触遊びを子ども達と一緒に

楽しんでいます！小麦粉、片栗粉遊びでは、粉の触り心地が違うことに気が付く子もいて、触り比べながら好みの方を全身で楽しむ姿がありました。水を入れると“どろどろ”とした感触に

変化し、初めは嫌がる様子もありましたが、こねていくと“もちもち”が気持ちいいと足で踏みだしたりと、考えて遊びを変化させる姿に驚きました！手が汚れることが苦手な子もいました

が、氷やわかめでは手が汚れないと分かったと、自分から触れ、お皿に集めたり、腕につけてひんやりとして気持ちいいという感触を味わっています。子どもによって、好みが分かれていく

のが面白いですね！また、遊びの中で子ども達自ら「かして」「はい、どーぞ」など簡単なやりとりが見られることも増えてきました。まだまだ上手に伝えられずにトラブルになってしまう

様子も多いため、保育者が間に入り、一緒に伝えられるようにしています。伝えられると、

にこにこ一緒に遊び始める様子はとっても可愛らしいですよ♡

引き続き夏ならではの遊びを楽しみながら、

友だちとの関わりを大切に保育を続けていきますね！

うさぎ組

夏祭り WEEK が終わって、水遊びが始まりました。

子ども達は水を掛けては「気持ちいい〜」と嬉しそうです。また、水面をたたいて水しぶきがかかるのを楽しんだり、魚や貝などのおもちゃをすくったりしながらじっくりと遊ぶ姿も見られます。夏祭りで経験したことで面白さも感じているのかなと思います。

その後の着替えでは、自分たちで洋服を選び「どっちがどっち?」(どっちが前?と聞いています)と聞いたりお友だちがTシャツを前後逆に来てると「反対だよ」とさりげなく教えてくれたりしています。確認し合えるようになるなんて、成長しましたね。

室内でも、ままごとやお店屋さんごっこをお友だちと簡単なやりとりをしながら楽しむ姿が増えてきました。自分達が夏祭りや日常の中で経験したことでイメージがつきやすく遊びに繋がっているようです。また、「貸して」と言う今までは「やだ」「ダメ」と言うことが多かったのですが、「今、使ってるから待っててね」「終わったら貸してあげる」など、子ども達同士で解決できる場面も見られるようになりました。(まだまだ、大人の介入が必要なこと多いですが)

いろいろな場面での子ども達との会話ややりとりが楽しくなってきました。

エピソードがありましたら、連絡帳や口頭でお伝えしていきますね。

まだまだ暑い日が続くので、子ども達から「もう一回」と言われている水遊びや夏ならではの遊びを引き続き楽しんでいきたいと思います。



ぱんだ組

梅雨も明け、いよいよ夏本番!

7月初旬には3日間にわたり夏祭り week がありました。

おうちの方々と一緒に願いごとを考えて短冊を飾ってくれた事と思います。自分で書いた願い事を七夕集会で発表してくれる子もいました! みんなの素敵な願い事が叶いますように☆
2日目以降は自分で作ったお面をつけて縁日に行きました。きりん組ぞう組さんがボーリングや宝探し、アスレチックやフォトスポットなど、楽しい企画を沢山考えてくれぱんださんも大はしゃぎ!! スタンプラリーが終わってからも何度もお祭りのゲームを楽しむ子もいました。

そして、プール活動がスタートしましたね! 水に慣れるまではゆったり遊んでいたぱんだ組さんでしたが、今では水かけ競争が流行っています。同じプールに入っている子同士でチームを作り、隣のプールへかけ合って遊んだり、ダイナミックに水遊びを楽しんで夏を感じています。室内遊びも充実してきました! ごっこ遊びでは、お医者さんごっこや赤ちゃんごっこに加え、最近では学校ごっこをしている子が増え、ランドセルを作ったり、自分で廃材を選んできてノートや筆箱を作ったりもしています。ランドセルを背負ってお弁当や文房具をもって学校に行ったり、「今日は宿題がいっぱいだよ…」と言いながら家に帰ってきたりと

友だち同士のやりとりも広がってきていますよ♪

今後も暑い日が続きますが、体調に気をつけて行きましょう。



きりん組

蝉の声に負けないくらい元気いっぱいの子ども達！

夏祭り WEEK では、初めてのお店屋さん緊張しながらも「いらっしゃいませー」「今すいてますよー」などと言いながら、小さいクラスの子達をおもてなししていました。

小さい子の目線に合わせてしゃがんであげたり、手を繋いで誘ってあげたりと、

とっても優しいきりん組さんでした♡

夏祭りが終わり、特別にお神輿を担がせてもらえることに。

実際に持ってみると「ぞうさんってこんなに重いのあげてたの？」と重さに驚く姿や、「僕たちがぞうさんになったらどういうもの作る？」とすぐに話し合う姿も見られましたよ。

夏祭りから屋台にあるかき氷、綿あめ、焼きそばを作り

おままごとを使う様子も見られ一気にお部屋もにぎやかです。

そして待ちに待った水遊びやプールが始まりました☆水着を着るとみんなとっても良い笑顔になり、準備は万端！水をお友だちや保育者と沢山かけ合ったり、じょうろやシャワーの玩具を使ってマヨネーズの容器に水を入れたり等の姿がありました。

また、昨年度に水遊びの玩具を作っていた事を覚えていた子も多く、カラフルなゴーグルや水を照らすライト、自分専用のシャワーを作っています！！

これからもどんどん作り遊びを広げつつ、安全に注意しながら行っていきたいと思います。



ぞう組

連日の猛暑が続いていますが、子ども達はプールや水遊びを満喫し、涼を楽しんでいます。

昨年度よりもダイナミックに遊ぶ子が増え、激しい水かけ合戦に…！顔に水がかかっても

サッと手でふき取り、すぐに応戦し友だちとの水の掛け合いを全力で楽しんでいます。

プールがとても楽しいようで、次のプールはいつ！？とワクワクしているぞう組さんです。

先日はお神輿のご参加ありがとうございました。沢山の保護者の方に見てもらって、今まで練習した成果を発揮することができ、子ども達の自信に繋がったように感じました。

また、夏祭りの縁日では、緊張する様子もありましたが、大きな声で「いらっしゃい」と呼び込み、優しくルールを伝えてあげていました。“お兄さんお姉さん”になったなあ実感した夏祭り week でした。自分達で作ったもので年下の子に遊んでもらう嬉しさを感じたようで夏祭りをきっかけに

いろんな人に買いに来てほしいという思いが芽生え、お店屋さんづくりが始まりました。作っていく中で「レジが必要だね」「お金がないと買いに来られないね」と食べ物以外のお店屋さん

に必要なものを考え作ろうとする姿が見られるようになってきましたよ。

体操教室では、逆上がりの練習をしています。徐々にコツを掴んできたようでもう少して自分の力で

回れそうになってきました。そのことが嬉しいようで、体操教室が終わってからや自由遊びの時などに「鉄棒出して」と手が真っ赤になるまで何度も何度も繰り返し挑戦しています。

子ども達のやってみたいを大切に、子ども達と一緒に考え、

試行錯誤しながら楽しく過ごしていきたいと思います。

